

「初心忘るべからず」

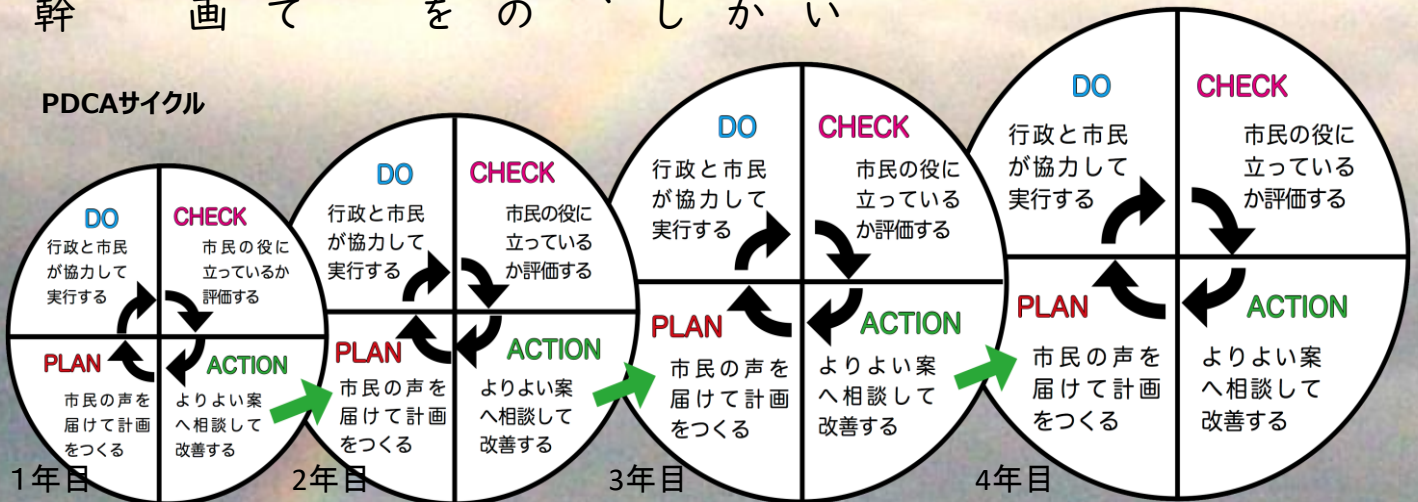
～佐藤仁志の議員のシゴト～



弥富市民の皆様、市議会議員として働き始めた佐藤仁志です。
市民の代弁者として、市民と行政のコーディネート役を担っていきます。
市民の声を届けるだけではなく、予算が真に市民のためになるように使われているかチェックや改善までやってこそ、議員の仕事です。
その動きを皆様と共有するニュースレターを定期的に発行していきます。

●市議会議員の仕事って何？

弥富市の年間予算は一般会計で百五十億円ほどになりますが、市民感覚では適当かどうかわかりません。そこで予算や制度について、専門的な立場でしっかりと調査し、実際に機能しているか、形だけでなく、真に生活が守られ、将来の役に立っているかどうかをチェックします。そして市民の声を届けて修正や調整をし、次の計画に反映させます。これが市議会議員の根幹となる仕事です。



●佐藤は議員として何がやりたいの？

行政の計画づくりに市民の声を届けて、行政とマッチングさせていきます。行政と住民が可能な限り協力して実行するように仲立ちをします。そして、実際に市民の役に立っているかを評価します。次に向けて、よりよい案になるよう関係者と相談して改善します。そこまでやってこそ、私が考える、議員の仕事です。

●「市民の代弁者」・・・

その具体的な市民のイメージは？

例えば、今回建設した新庁舎の五十五億円ほどの予算（建設費）の大半は市債（借金）で賄われていますが、この財政（返済）は、現在の市民だけでなく将来の市民も、およそ三十年間にわたり負担していかなければなりません。

現在と将来の弥富市民の幸せを大局的にとらえて、弥富市民の利益と負担を考えられるように長期的で幅広い見識を養い、大きな課題を判断していきます。

「今だけ、私だけ」ではなく、現在の市民も将来の市民も幸せに暮らせる弥富市を目指します。



避難所での段ボールベットの組み立て



●任期は四年ですが・・・

改善のサイクルを、四年間まわしよりよい将来につなげます。

現場を歩いて 課題をつかみ、現場の声を聞き取ります。

私が長年携わった、名古屋市役所での、施設の企画、連絡調整、設計、建設監理、市民との協働による計画や管理などの豊富な行政経験と創造力を発揮して、市民のみなさん一人一人と対話して一緒に考えていきます。

議員になる前から弥富市で取り組んできた防災、危機管理についても、引き続き住民と関係機関、行政の連携で進めます。

これから四年間、どうぞよろしくお願いいたします。

発行人： 弥富市議会議員 佐藤仁志

〒498-0012 愛知県弥富市五之三町福島46番地
携帯電話：090-6073-2413
E-mail：mail@satohitoshi.info



QRコード

佐藤仁志のホームページもご覧ください
(活動報告などを見ていただけます)

<https://satohitoshi.info>



気軽にお電話ください！